

## 心理小委員会 研究活動方針

心理小委員会  
小委員長 和氣 典二

### 1. 研究目的

心理小委員会では、「公共的地下空間の知覚環境に関する研究」をテーマとし、心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、公共的地下空間の多様な利用者の知覚環境、災害時行動などに重点を置き、フィールド実験を中心に検討を行い、その成果を実際の地下施設へ適用することを目的とする。

### 2. 研究内容

#### 2.1 テーマ

- (1) QOLによる地下空間の評価
- (2) 地下空間における非常時の行動と交通弱者の行動
- (3) 蓄光材料を利用した人に優しい環境、避難誘導
- (4) 土木・心理・建築からみた地下空間一仮称「わかりやすい地下空間と人間」の考えと展開

#### 2.2 基本方針

- ・ QOLを用いた地下空間の評価手法について検討を行う。
- ・ 地下における非常時（地震時、火災時、出水時等）の人間行動について心理的な側面から検討を行う。また、地下空間における交通弱者の行動について検討を行う。
- ・ 非常時の案内標識として蓄光材料に注目して、その有効性を検討する。
- ・ 各分野から話題提供を頂き、「わかりやすい地下空間」とするためには、どのような点に注意すべきかまとめていく。

#### 2.3 研究スケジュール（3か年）

活動内容／年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
◇継続テーマ			
・ 課題の抽出, 具体的分析研究	←		→
・ 成果とりまとめ			↔
◇新規テーマ			
・ 情報・資料の収集整理	←	→	
・ 事例の調査・研究		↔	→
・ 課題の抽出, 具体的分析研究		←	→
・ 成果とりまとめ			↔

### 3. 今年度の活動

◇平成 25 年 1 月 11 日 第 6 回小委員会

- ①話題提供「社会インフラの維持管理」(伊藤委員)
- ②話題提供「蓄光素材を使った避難誘導システムの開発」(藤田委員)
- ③幹事会報告、平成 24 年度予算執行について 他

◇平成 25 年 3 月 21 日 第 7 回小委員会 (東京)

- ①話題提供「避難シミュレーションを用いた建築物火災時避難計画の検討」(早大佐野友紀准教授)
- ②幹事会報告

◇平成 25 年 5 月 16 日 第 8 回小委員会 (名古屋)

- ①(株)キクテック 工場、実験施設見学
- ②幹事会、シンポジウム実行委員会報告
- ③成果とりまとめについて



◇平成 25 年 7 月 30 日 第 9 回小委員会 (東京予定)

- ①話題提供「蓄光材料を利用した人に優しい環境－災害時への備え－」(和氣洋美委員)
- ②成果とりまとめについて

◇平成 25 年 10 月 第 10 回小委員会 (東京予定)

- ①話題提供 タイトル未定 (東京メトロ村里課長補佐)

### 4. 今期 3 年間の研究活動のまとめ (議論中)

- ・研究テーマ及び話題提供を中心として、過年度と同様簡単な冊子としてまとめる。(小委員会限定)
- ・予算の関係から簡易製本または CD-R とする。